

青山



山門より望む夕暮れの月

今年も十夜法

要を迎える季節
となりました。コ

ロナの感染を身
近に感じること
が多くなっていま
す。どうぞ、くれ
ぐれもご自愛下
さい。

さて、アジアの発展途上地区を援助する団体の一つに一般社
団法人水月会(すいげつかい)(昭和四十一年発足)という会があり、私も住職
就任時から入会しています。水月会は多くの仏教寺院も参加
している団体で、アジア各地にて福祉活動を行なっています。
そして、この七月にウクライナ支援として水月会より二百万円
を寄付させて頂きました。同会のウクライナ支援委員長に任
じられている私がウクライナ大使館で大使に直接お渡しし、来
日したウクライナ人負傷者のリハビリに使って頂きます。

ここでお知らせとお願いです。来年四月六日、大本山増上寺
の法然上人御忌会で唱導師を勤めさせて頂くこととなりまし
た。つきましては十一月十九日(土)の十夜法要の前に親書(しんしょ)伝達
式が執り行われますので、皆様にお足を運んで頂けますよう、
お願い申し上げます。なお、御忌の詳細については年明けから
お知らせをさせて頂きます。

もうひとつ、一九九五年から二〇一七年まで、秋のコンサート
でピアノリサイタルを開いて頂いていたマルティン・ファン・デ
ン・フックさん(六七歳)が、ウィーンにてご逝去されました。
フックさんにはこの『青山』の「囲む人々」にもご登場頂きまし
た。慎んで、冥福をお祈り致します。

最後に先日お届けさせて頂きました護寺費再改定について
ですが、梅窓院の維持管理にご理解を頂きますよう、重ねてご
協力をお願い申し上げます。

住職挨拶

梅窓院第二十五世

中島真成



十夜法要 及び

御忌唱導師親書伝達式

十一月十九日(土)本堂にて

親書伝達式

十二時四十分～

十夜法要

十三時～

法話

法要終了後～

講師

藤倉浩輝 上人



今年の十夜法要で法話をされる
藤倉浩輝上人

令和四年十夜法要はお席を
ご用意し、ご着席頂ける予定
でございます。
宜しければ本堂へお参り下
さい。

※行程や場所は変更になる
場合がございます。

※法要にご参列頂いた方に
記念品として増上寺の
「三縁クッキー」を配布さ
せて頂きます。

なお、数に限りがございます
ですので予めご了承下さい。

十夜回向に関するお知らせ

十夜によせて

世界中で猛威を振るっているコロナウイルスの終息
がまだまだ見えない昨今でございますが、どのよう
にお過ごしでしょうか？コロナの影響で縮小をして
勤めしていたお十夜会を、今年には皆様をお招きし
てお勤めさせていただきます。

今年のお十夜会に際しまして、ご法話を担当させ
ていただきます。私が担当と決まったのが二年前。以
来準備を進め、今か今かと身構えておりましたが、法
要を配信とし、法話は中止せざるを得ない状況が続
きました。その間三年。コロナ禍でずいぶん長い期
間、お話しをさせていただく機会が訪れずござい
ました。そしていよいよ、今年にご法話をさせていた
だく運びとなり、とても緊張しております。どうぞお
手柔らかによろしくお願いいたします。

今回のテーマは「仏教と科学」。少し視点を変えて
テーマを選ばせていただきました。この法話を通して
「空」という、様々な学者やご僧侶の方々が理解しよ
うと議論に議論を重ね続けた、お釈迦様のみ教えを
ご紹介できればと思います。一見、科学と相容れない
のではないかと感じられるかもしれませんが、調べ



昨年しねんの十夜法要

親書伝達式とは

御忌唱導師を正式に委任する法主の親書を執事長が、唱導師に手渡しする式典のこと。
中島住職は梅窓院の先々代、先代に続く唱導師拜命で、令和五年四月六日(木)に増上寺で唱導師を勤めます。

十夜法要に關しましては、塔婆の申込はがきに「回向のみ」のお申込みもできます。それぞれ冥加回向料が異なりますのでご注意ください。

また、塔婆、回向のみは「〇〇家先祖代々」のみとさせていただきますのでご了承下さい。

塔婆回向 一本 七千円
回向のみ 一霊 三千円

●お申込み方法

同封はがきにご記入の上、**十一月十日必着**でお申込み下さい。

はがきの書き方は同封の「書き方例」をご参照下さい。

●お支払い方法

同封の振込用紙で郵便局にてお支払い頂くか、当院受付までお持ち下さい。銀行・コンビニでのお支払いはできません。

ご不明な点は梅窓院受付までお問い合わせ下さい。

十夜法要とは

別時念仏といって、特別に時を定めて念仏を称える法要が、お十夜じゅうやです。自分自身の研鑽けんざんと五穀豊穰ごこくほうじょうを祈念します。みんなで称えるお念仏にぜひご参加下さい。

れば調べるほど、驚くほど関係性の深いものでした。その世界観をお話できるのが今から楽しみです。科学と云うと、とてもとつきづらう感じられると思いますが、そんなに難しい内容ではありません。難しくしてしまうと、皆様が退屈してしまえばかりでなく、私の勉強不足が露呈してしまいますからね！どうぞ身構えず、肩の力を抜いてお楽しみいただければ幸いです。

皆様にお会いできるのが楽しみです。それまでお互いに体調に気を付けてまいりましょう。消毒など、体制を整えてお待ちしておりますので、どうぞご安心いただいております。と思ひます。

(法務部 藤倉浩輝)

東京都に緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が発出された場合

法話は中止とし、法要等の様子をライブ配信予定です。お席のご用意はございませんが、法要中はお焼香頂けますので、宜しければ本堂へお参り下さい。お塔婆につきましては、法要後に僧侶にて建てさせていただきます。最新情報は梅窓院ホームページをご覧ください。

<https://www.baisouin.or.jp/>



梅窓院ホームページのQRコード

後期 仏教講座のお知らせ

勝崎先生の「第1回～第3回講座タイトル」「講師より」が変更になりましたのでお知らせ致します。日時・時間に変更はございません。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

※最新情報は梅窓院ホームページをご確認下さい。

【講座タイトル】

第1回 小品系般若経第四章品II一教説構造の解析

第2回 小品系般若経第四章品III一魔事について

第3回 般若経とガンダーラ仏教

【講師より】

コロナ下で休講した前期講座2回分を繰り越して、3回目は、大乘仏教北伝の起点ともなったガンダーラ仏教について、般若経の教説とかかわりながら解説したい。

梅窓院よりお知らせ

護寺費の再改定のお願い

前号の梅窓院通信(秋彼岸号)で護寺費再改定のお願いを同封させて頂きましたが、昨年に続く今回の改定では墓地の広さに応じた新しい護寺費システムを取り入れました。梅窓院の安定した運営のため、ご理解頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

※最勝宝塔会員・信徒会員・檀家以外の墓地代表者の方は今回の改定の対象外です。

梅窓院住職 中島真成

行事予定

十夜法要

11月19日(土)

親書伝達式 12時40分～

法要開始 13時～

法話 法要終了後

※詳細は中面をご覧ください。

令和5年度増上寺御忌のお知らせ

令和5年度の大本山増上寺御忌大会にて、当院の中島真成住職が唱導師を勤めることが決定致しました。それに伴い今号では、増上寺発行の『御忌大法要』の案内パンフレットを同封させて頂きます。どうぞご覧下さい。なお、御忌大会における梅窓院のご案内は次号(新年号)にてお知らせ致します。



墓参される皆様へ

梅窓院では、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、安全衛生対策を強化し、各所に除菌水の設置や換気の対応をしております。ご来寺された際、手指消毒にご利用下さい。

また、マスクのご着用、咳エチケットなど可能な範囲にてご協力頂きますと幸いです。

体調にご不安のある方はくれぐれもご無理なさらぬようお願い致します。

大変恐縮ですが、どうぞご理解とご協力のほど、宜しくお願い致します。

お檀家さんに伺いました

令和4年 盂蘭盆会法要にて

『母が大切にしていたこの場所で』

今日はお盆という事で、母のお墓参りに来ました。生前の母は梅窓院さんに愛着があったようで、団体参拝などの行事に積極的に参加したり、毎月のようにお参りしていましたので、職員の方々には大変良くして頂いていたと伺っています。また、本日の法要で導師をされていた副住職には母の葬儀でお勤め頂きました。お若いのにしっかりと住職から役割を引き継がれていて立派ですね。これからも檀信徒のために頑張ってください。

写真右が

発行 梅窓院
発行日 令和4年10月1日
発行人 中島 真成
編集 青山文化村
住所 〒107-0062
東京都港区南青山2-26-38
電話 03-3404-8447
FAX 03-3404-8107
ホームページ <https://www.baisouin.or.jp/>
E-Mail jodo@baisouin.or.jp
題字 中村康隆元浄土門主
総本山知恩院第八十六世門跡